



8月
3日

守山漁港まつり



魚船クルージングや鮎のつかみ取りで琵琶湖に親しむ
 暑い日差しの中、琵琶湖の恵みに感謝し、市民に琵琶湖漁業への関心を深めるため「守山漁港まつり」が木浜漁港で開かれました。
 会場では、魚船クルージングや鮎のつかみ取りのイベントが行われたほか、かき氷や湖魚料理も提供され、家族連れなど約600人が琵琶湖の恵みを満喫して楽しいひとときを過ごしました。

7月
31日

合同水難救助訓練



警察、消防、行政が集中豪雨を想定し救出救助訓練を実施
 集中豪雨により河川にいたレジャー客が琵琶湖に流されたという想定で警察消防市職員による合同訓練が行われ、約50人が参加しました。
 訓練では、ピエリ守山港に合同の指揮本部を設置し、情報共有を図り、警察消防の救助艇が琵琶湖の捜索を実施。また、サイクルポリスも出動し、負傷者の捜索を行うなど、各機関が相互に連携を図りました。

8月
4日

河西学区スポーツセミナー



大人も子どもも皆でレッツ盆ダンシング
 河西会館で行われ、30人が参加しました。講師の崎谷志津子さんに振付を教わったあと、懐かしのメロデーやJ・POPにあわせてさっそく実践。中央に置いた机をやぐらに見立て、向かい合わせに2つの円となり踊りました。外側の円の人が動き内側の人とハイタッチしながら踊る場面では、タイミングが合わず笑いが起きるなど、楽しんでいました。

8月
3日

なかす夏まつり



アニバーサリー祝い 世界記録への挑戦を発表
 中洲学区をあげて開催された「なかつ夏まつり」では、浴衣姿の子どもたちから高齢者まで約700人が楽しんでいました。
 今年は、中洲ふれあいの灯が30回目、野洲川放水路通水40周年、また来年は守山市制施行50周年を迎えるなど、さまざまなアニバーサリーが重なっていることなどから、世界記録に挑戦することを発表しました。



守山市の人口

令和元年7月31日現在
 (前月比)

人口	83,479	(+ 4)
男	41,203	(- 7)
女	42,276	(+ 11)
世帯数	32,484	(+ 6)



双眼鏡

私は、地域のまちづくり・まちおこしに関して、どのような政策が行われているのかを知りたいと思い、10日間にわたる守山市役所のインターンシップに参加した。その中で勝部自治会の火まつり交流館を訪れる機会があった▼ユニークなデザイン、カフェ・レストラン、私の常識を覆すような自治会館に衝撃を受けた。勝部地区には住民の無病息災を祈り、800年続いてきた火まつりが毎年1月にあるという。雪降る寒さの中でもまちと伝統を守っていることとする住民の力強さを感じた▼守山市は人口が増え続けている。その中で地域の伝統が守られ、住民の結びつきが維持されているのはすごいことだと思つた。各自自治会の尽力があつてこそだということを感じた。(長)

※今回の双眼鏡はインターンシップに来てくれた大学生が執筆しました。